

尼崎市立中央図書館
としょかんNOW
図書館だより

中央図書館だより No.380
令和5(2023)年2月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142

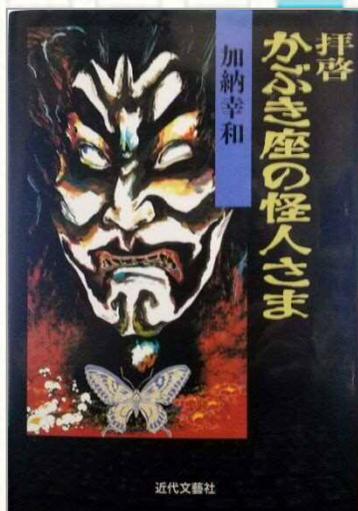


図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第36回

加納 幸和 (かのう・ゆきかず)
劇作家・役者



1960年尼崎市生まれ。

日本大学芸術学部演劇学科卒業。1984年加納幸和事務所を設立し、1987年には劇団「花組芝居」を旗揚げする。劇作家や役者だけでなく、演出家としても活躍。1999年の帝劇公演「西鶴一代女」(主演・浅丘ルリ子)で商業演劇に初挑戦。自身も2002年に帝劇の舞台に初出演した。1999年NHK朝の連続テレビ小説「あすか」に松坂三郎太役で出演するなど、テレビやコマーシャルにも出演多数。

歌舞伎の豊富な知識を活かし、カルチャースクールの講師を務めるなど、多方面で活動している。

作品介绍



「拝啓 かぶき座の怪人さま」 近代文藝社 1994年発行

劇団「花組芝居」を主宰し、劇作家、演出家、立女形としても活躍する加納幸和のエッセイ集。演者と観客が時空間を共有する「かぶき」にこだわりながら、古典という枠を超えた舞台作りをする著者が、歌舞伎や狂言、役者や芝居について熱く語っている。また、戯曲「かぶき座の怪人」を完全収録している。

結果発表

ビブリオバトル尼崎 天下統一への戦い 令和5年 初戦開催!!

テーマ「全国の人に紹介したい本」



『雪とパイナップル』鎌田 實／著
『地を泳ぐ』藤田 嗣治／著
『笑点五〇年史』ぴあMOOK／編
『天路の旅人』沢木 耕太郎／著

優勝者チャンプ本は『雪とパイナップル』に決定しました。
全国大会予選会でのご活躍をお祈りします!

ビブリオバトルとは本の紹介コミュニケーションゲーム。各発表者(バトル)が5分間の持ち時間内に自分のお薦めする本について熱く語り、最後に参加者全員の投票で「どの本が一番読みたくなったか」を基準にチャンプ本を決めます。1月28日(土)、中央図書館で「天下統一への戦い」を開催し、今回の優勝者は全国大会の予選会への出場権を獲得されました。

第168回 芥川賞・直木賞の受賞作が決定しました!

芥川賞

いどがわ いこ
井戸川 射子 『この世の喜びよ(このよのよろこびよ)』
(「群像 2022年7月号」掲載)

さとう あつし
佐藤 厚志 『荒地の家族(あれちのかぞく)』
(「新潮 2022年12月号」掲載)

直木賞

おがわ さとし
小川 哲 『地図と拳(ちずとこぶし)』

ちはや あかね
千早 茜 『しろがねの葉(しろがねのは)』

中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本 数珠つなぎ

第28回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。



いなむら かずみ
稲村 和美さん (尼崎市前市長)

『あなた自身の社会 スウェーデンの中学教科書』

アーネ・リンドクウィスト、ヤン・ウェステル／著

川上 邦夫／訳 (新評論 1997年刊)



スウェーデンの中学校の教科書です。1997年初版なので、最新のスウェーデン事情を知るための本ではありませんが、社会のこと、そして、自分と社会とのつながりをどのように学ぶのかという点について、この本から受けるインパクトは健在です。私にとって、まさに色あせることのない教科書となっている一冊。本書で取り上げられているアメリカの教育学者ドロシー・ロー・ノルトの詩「子ども」もぜひ。

次回は、尼崎市理事・教育次長の能島 裕介さんです。お楽しみに!

レファレンス室から

～新刊紹介～

『全国温泉大全』

(東京書籍)2022年11月発行



これまでに 4000 以上の温泉に浸かった「温泉教授」と呼ばれる著者による、日本各地 100 以上の温泉地の宿や温泉施設約 700 軒を取り上げた温泉ガイドです。宿探しから温泉に入るときの作法、温泉街での外湯巡りや土産物紹介まで、「温泉」をとことん楽しむ極意がわかる、温泉愛に満ちた一冊。

この資料は、3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問がありました！

昔の尼崎の雑誌『琴陽雑誌』
の18号が見たい。



『尼崎市地域史辞典』(尼崎市)によると「琴陽雑誌」は明治期の尼崎士族による親睦会の機関誌とのことですが、当館には所蔵がありません。市立歴史博物館ホームページから史料検索をすると歴史博物館には16～51号の所蔵がありますが、残念ながら18号は欠号でした。CiNii Booksで検索すると東京大学近代日本法制センター(明治新聞雑誌文庫)に18号の所蔵が確認できました。複写取寄せについて、問い合わせ先の案内を行いました。

常設三二展示

～2023(令和5)年の干支～

「卯」の本

2023(令和5)年の干支は「卯(う)」。今回の展示は「兔(卯)」や十二支にまつわる資料を集めています。兔の伝説や昔話、兔の童謡、兔の絵画などを本で紹介し、戦後の卯年に起こった10大ニュースなども展示しています。

期間：2月23日(木)まで

場所：2階 エントランス



こんな本 入りました

『眼鏡とオタクとスケートボード』

岡田 晋/著 (HIDDEN CHAMPION)



1994年に日本人として初めて世界デビューを果たしたプロスケートボーダー岡田 晋。日本のスケートシーンにおいてもパイオニア的存在である。スケートボードに出会った幼少期から世界デビューを果たすまでに起こった出来事や心の葛藤が描かれている。若者におすすめの自伝小説。

～一般室の本棚から～

『御家の大事』

近衛 龍春/著 (新潮社)



戦国時代において、武家の存続は過酷だった。朽木元綱や織田信澄など、実在の人物を主人公に武家の生存戦略に着目した短編集。主人公たちは判断を誤れば家名が途絶える極限状態の中で生き残りをかけた。その術は現代を生きる者にも勇気を与えてくれるだろう。

2月の図書館カレンダー



朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 2月14日(火) 午後2時～3時
(毎月第2火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 『ウホウホあぶないウホウホにげろ』
一色 悦子/文 日隅 一雄/原案 他
※次回は3月14日(火)です。



◆おはなしの会

- 14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者
- 14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者
- 14:55～15:15 小学生

●コアラくらぶ

11:00～11:20 0～3歳と保護者



詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

開館時間 **9:00～20:00**

※ □ 印は休館日です。

※ ○ 囲み(日・祝)の開館時間は17:15まで。

アプリはじめました!

図書館利用券をアプリに登録することで利用券の代わりになります。図書館ホームページやWebOpacにワンクリックでつながります。家族分の予約もできます。



LINEはじめました!



図書館ホームページとアカウントを連携して、マイポータルにつながります。図書館利用券を表示したり、My本棚やお気に入りの機能なども使えます。



担当者のつばやき

図書館の新システムと格闘していたらあっという間に2月になりました。まだまだ寒さ厳しく、春の訪れが待ち遠しいですね。尼崎市には農業公園などの梅の名所があります。お天気の良い日に見に行きたいなと思っています。
(M.Y)



3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	